

## 研究協力をお願い

昭和大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村診療所（ポリクリニック）における眼科診療について

### 1. 研究の対象および研究対象期間

対象：2021年7月13日から8月11日（オリンピック期間）と8月17日から9月8日（パラリンピック期間）に、選手村診療所（ポリクリニック）の眼科診療を訪れた患者さんのデータから、患者背景（年齢、国、選手・選手以外、競技種目）、病名、視力（裸眼・矯正）、眼鏡・コンタクトレンズ度数を調査対象とします。また、オリンピック期間とパラリンピック期間に眼科診療にあたった医師、視能訓練士、眼鏡士からのアンケート結果を対象とします。

### 2. 研究目的・方法

目的：東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では東京都中央区晴海に選手村診療所（以下、ポリクリニック）が開設され、アスリートや競技関係者の眼科の医療サービスを提供しました。ポリクリニック内の眼科を受診した患者の国、競技種目、疾患、視力、眼鏡・コンタクトレンズ処方等について検討します。また、診療を担当した医療従事者に診療や感染対策に関するアンケート結果から課題を抽出し、今後のオリンピック・パラリンピック競技大会のポリクリニック運営に役立てます。

方法：

- ①ポリクリニックが開院した2021年7月13日から8月11日（オリンピック期間）と2021年8月17日から9月8日（パラリンピック期間）に、ポリクリニック内の眼科を受診した患者データから、患者背景（年齢、国、選手・選手以外、競技種目）、病名、視力（裸眼・矯正）、眼鏡・コンタクトレンズ度数を調査対象とします。
- ②ポリクリニックの眼科診療にあたった医師、視能訓練士、眼鏡士を対象とし Google フォームを利用して実施したアンケート調査を、無記名（匿名）化された状態で入手します。
- ③回収したアンケート結果をもとに、ユニバーサルデザイン導入前のオリンピックの期間と導入後のパラリンピック期間のポリクリニック内の視覚的効果について写真などで比較します。

**研究期間**

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、研究機関の長の実施許可を得てから2022年9月30日まで

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

2021年7月13日から8月11日（オリンピック期間）と8月17日から9月8日（パラリンピック期間）に、ポリクリニック内の眼科を受診した患者データおよび眼科診療にあたった医師、視能訓練士、眼鏡士を対象としたアンケート結果

**4. 外部への試料・情報の提供**

個人情報の保護のため、取得した診療情報等は組織委員会が匿名化情報（個人情報を含む）にします。診療情報等は各施設内の外部から切り離されたコンピューター内に保存します。また、匿名化した診療情報は、組織委員会から昭和大学保健医療学部医療マネジメントへ送付され、研究責任者の責任のもと管理します。

提供元は、得られた全ての情報を本研究終了時に研究の中止または終了後少なくとも5年間、あるいは研究結果発表後3年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存・管理します。提供先は、得られた全ての情報を提供先の所属長上條 由美の責任において研究終了後5年間保存・管理します。

**5. 研究組織**

- ① 昭和大学医療マネジメント教室
- ② 久留米大学医学部 眼科学教室
- ③ 国立障害者リハビリテーションセンター病院
- ④ 東京医科歯科大学

**6. お問い合わせ先**

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：保健医療学部

氏名：上條 由美

住所：〒142-8555 品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8001

研究責任者：上條 由美

研究代表者：上條 由美